

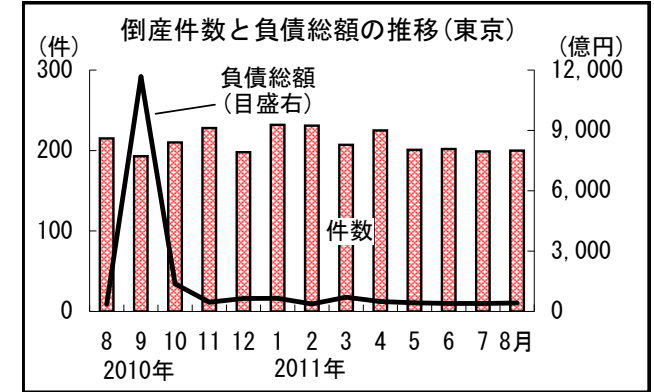
東京の企業倒産状況

2011年8月

今月のトピックス:倒産件数は7.0%減、負債総額は16.0%増(前年同月比)

東京都			
件数	200	負債額10億円以上の倒産件数	9
前年同月比	▲ 7.0 %	前年同月比	50.0 %
対全国比	19.5 %	資本金1億円超の倒産件数	6
負債総額	41,801 百万円	大企業の倒産件数	0
前年同月比	16.0 %	倒産企業総従業員数	1,437人
対全国比	5.3 %	前年同月比	▲ 1.1 %
		対全国比	18.5 %

全国			
件数	1,026		
前年同月比	▲ 3.5 %		
負債総額	794,045 百万円		
前年同月比	320.3 %		



業種別件数	業種別		原因別件数	原因別	
	件数	前年同月比		件数	構成比
建設業	38	▲ 9.5 %	販売不振	166	
製造業	24	20.0 %	既往のしわ寄せ(赤字累積)	16	
情報通信業	18	▲ 35.7 %	売掛金等回収難	1	
運輸業,郵便業	3	▲ 62.5 %	(不況型計)	183	91.5 %
卸売業	33	▲ 5.7 %	構成比		
小売業	17	88.9 %	放漫経営	6	3.0 %
不動産業	8	33.3 %	構成比		
宿泊業,飲食サービス業	16	0.0 %	過小資本	2	
教育,学習支援業・医療,福祉	3	50.0 %	他社倒産の余波	8	4.0 %
サービス業	38	▲ 13.6 %	構成比		
その他	2	▲ 60.0 %	信用性低下	1	
			在庫状態悪化	0	
			設備投資過大	0	
			その他	0	
			会社更生法	0	
			民事再生法	4	
			商法整理	0	
			破産	160	
			特別清算	6	
			計	170	
			銀行取引停止処分	23	
			その他(内整理)	7	

- 倒産件数は、200件(前年同月比7.0%減)となり、前年同月比で6か月連続の減少となった。
- 負債総額は、418億円(前年同月比16.0%増)となり、10か月ぶりに前年同月を上回った。負債額10億円以上の倒産は9件となり、前年同月比で50.0%増となった。
- 業種別件数では、建設業、サービス業(ともに38件)、次いで卸売業(33件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は183件となり、倒産件数における構成比は91.5%となった。
- 形態別では、破産(160件)、次いで銀行取引停止処分(23件)、その他(内整理)(7件)の順となった。
- 地域別で見ると、件数では、中央区(22件)、渋谷区(17件)、港区(16件)の順となった。負債額では、渋谷区(81億円)、千代田区(78億円)、豊島区(45億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は1,437人となり、前年同月の1,453人と比べ1.1%減少した。

注)負債額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

